夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢 郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話三二二五番・三三〇〇番
發行人 十河 泉 忠
編輯人 松 本 男
印刷人 谷 啓二郎

カメラの御用なら 中谷時計店 新京日本橋通一九 奉天春日町

滿鐵路幹線

三、〇〇	七、〇〇	一六、五〇		
三、三三	七、三三	一七、一〇		
三、五七	七、五四	一七、四八		
[illegible]	九、〇三	一八、五九		
一、〇〇	九、四八	一九、五四		
[illegible]	一〇、〇四	二一、二九		
[illegible]	一三、四三	二三、五四		
[illegible]	一四、五〇	一三、二五	[illegible]	
[illegible]	一五、三三	一四、〇九	八、二九	
五、四五	一六、〇四	一四、三九	八、五八	
六、〇六	一六、二五	一五、〇一	九、一九	
六、四〇	一七、〇五	一五、三八	九、五四	
七、五二	一八、一三	一六、三九	一〇、五九	
八、二五	一八、三五	一七、〇〇	一一、二〇	
八、三〇	止	一七、一〇	一一、三〇	六、四〇
[illegible]	一八、五五	一三、一〇	八、〇七	
一〇、五八	一九、四三	一三、五六	八、五一	
[illegible]	二〇、二九	一四、四〇	九、三五	
[illegible]	二一、三〇	一六、〇三	一〇、四五	
[illegible]	向龍江去	一七、三[illegible]		
[illegible]	一八、一七			
[illegible]	一八、五五			
[illegible]	九、五〇			
[illegible]	一〇、三四			
二〇、一七	由龍江	一一、二四		
[illegible]	六、三〇	一三、四五	一七、三五	
止	七、五二	一四、〇八	一八、五八	
[illegible]	八、三〇	一四、四六	一九、五六	
[illegible]	九、二〇	一五、三六	二〇、二一	
七、〇〇	一〇、五〇	一七、一〇	二一、五五	
[illegible]	一一、〇五	一七、二五	止	
[illegible]	一一、二八	一七、五〇		
[illegible]	一二、三〇	一八、五三		
[illegible]	一三、〇四	一九、三〇		
[illegible]	一三、五五	一九、五五		
[illegible]	一三、五一	二一、一五	由營口	
[illegible]	一四、四〇	向營口去	六、五五	
[illegible]	一七、〇七	一五、一五	七、一一	
[illegible]	一七、四八	一五、四六	七、五五	
[illegible]	一七、三〇	八、四六		
[illegible]	一八、四四	一〇、四四		
[illegible]	一九、四六	一一、四三		
[illegible]	二〇、二一	一二、一九		
[illegible]	二〇、五五	一三、五五		

熱河の治安は急速に回復す
平泉の學校殆んど開校され 鄕民自衛團も組織

〔錦州一日發國通〕日滿兩軍の討伐行動以來熱河省内の治安回復は目覺ましきものあるが就中平泉方面の省民は日本軍側と協調の上已に第一區、第二區には鄕民より成る自衛團の編成を了し、第三、四、五區の自衛團も近く成立の筈である、尙事件以來極力開校を急いでゐた省内各學校も近く殆んど全部授業を開始する事となつた、一方平泉には今回新に警察分局を設置し右自衛團と協力して治安の維持に萬全を期す事となつた

猶太人ボイコットは一先づ中止

〔ベルリン三十一日發國通〕ナチスのユダヤ人ボイコットは四月一日午前十時一旦開始の上同夜から五日迄一先づ中止する事となつた旨發表された

政友會の政調新役員

〔東京一日發國通〕政友會の政務調査會の部長委員長の新役員は一日鈴木總裁より左の通り指名された

第一部、外務特務部長 松岡洋右
第二部、內政部長 岡田忠彦
第三部、財政經濟部長 大口喜六
第四部、長 內田信也
第五部、產業農林、商工、遞信、鐵道部長 若宮貞夫
思想特別委員會委員長 安藤正純
日滿經濟特別委員會委員長 川村竹治

大藏省預金部の運用計畫
委員會を開き協議

〔東京一日發國通〕大藏省預金部は八年度運用計畫を協議するため、四月中に運用委員會を開く事となつて居る、附議事項は

一、公共團体資金
一、各種組合普通資金
一、社會諸事業資金
一、農村振興に伴ふ資金
一、農業土木事業資金等の資金に充當する約三億圓の融資計畫を樹立する

東株新甫發會 諸株一齊に高値

〔東京一日發國通〕東株新甫發會立會は本格的インフレ景氣で一齊反撥、出直り相場で砂糖株の七、八圓高、紡績株の三、四圓高で短明新東白八十二圓、長明鐘紡二百卅一圓七十錢

日本農學會大會
八日より東京で開催 滿洲國側よりも參加

〔東京一日發國通〕日本農學會第四回大會は來る八日から三日間に亘り東京に開催されることとなつたが、同大會には滿洲國より實業廳徐台卿、實業部調查科長于慶三、實業部莊開永の三氏を招待し、學術を通じて日滿交驩を行ふ筈で一行は大會で滿洲國の農業狀態に關する研究を發表するものと豫想され、集團移民續々渡滿しつゝある折柄、其の內容は大いに期待されて居る

新京日日新聞社 營業部 電三三〇〇番

熱河省事情〔十五〕

交通機關

交通機關は車輛、駄獸の二種に分れる、東北部地方に於ける道路は砂土質粘土を混じ路面に礫石が少い爲車輛の運行は比較的容易である、之に反し西南部地方は礫石の山道乃平河道に富み車行頗る困難な結果概ね駄獸に負ふ所少くない。

自動車交通

熱河でも近時道路の修築を行ひ、之に自動車を運行せしめ樣とする計畫が隨所に起りつゝあるのは、蒙古交通史上の一大革命であつて其の發達の速かならんことを希望するものであるが、道路の不良(道路を修築しても大車に破壞せられる)並に在來荷馬車の低廉な運賃に牽制せられ、未だにその成績を擧げ得ない狀態にある

現在熱河省に於ける乘合自動車の營業區間は左の通りである

1 熱河北平間
2 承德平泉間
3 赤峰林南倉間
4 赤峯北票間
5 承德北票間
6 赤峰平泉間
7 平泉林南倉間
8 北票朝陽間
9 通遼開魯間

四 商工業
商業

熱河省に於ける純蒙古地方は、或は一部を除く外土地未だ開けず人煙稀少で、商工業の特に認むべきもの絕無である、而も現在尙牧畜時代の域を脫せず未だ農耕時代にも入らない狀態なので、商業に對する觀念に至つては其の知識の缺乏殆んど豫想外である、随て熱河省の商業は主として漢人及び少數の外國人によつて經營せられるものである

貿易槪要 熱河省に於ける商業は前述の如く主として漢人によつて經營せられ、蒙古人は未だ商業の觀念發達せぬ爲之に從事する者は殆んど無い

熱河省の貿易市場は之を對外市場と對內市場の二つに區別出來る、對外市場とは熱河商業の根據をなすのみならず支那本土並に外國に對して商業折衝の樞軸となり、內蒙古未開放地に對し商業の關鍵を握るもので營口、天津等である、對內市場とは主として熱河省內に於ける各市場に對して商業の起點を形成し、又直接蒙古人並に滿漢移住民と商業取引をするもので、赤峰、熱河、林西、開魯等を其の主なるものとする

輸出品
農產物高粱、粟、黍、蕎麥、小麥、大麥、大豆、小豆、綠豆、玉蜀黍(以上蒙古地方へ)
阿片(「阿片」の項に詳述)
甘草其他藥草百數十種(開魯烏丹城方面より天津、錦州、營口を經由海外南支方面へ)
(一名口[illegible]、料理材料として支那本土及滿洲へ)

輸入品
外國品(洋貨)綿布、砂糖、石油、綿糸、蠟燭、卷煙草、海產物其他雜貨
內國品(土貨)大布、茶、綢緞、帽子、銅鐵器、靴鞋、煙草、砂糖、棉花、燐寸、紙、其他雜貨

地方移住民の八九割は農民であるが、彼等の收穫は到底一家の生計を維ぐに足らず種々の勞役に服して僅かに其の日を渉る狀態であるから、彼等にとつては其生活上の必需品以外は、孰れも贅澤品に屬し、殆んど購買力がないと云つてもよい、併し、四百餘萬人の漢人移住民は其數に於て決して輕視し得るものではない一旦鐵道開通の曉に於て產業の發達、人文の進展を見るに至らば、從つて購買力も增大し、輸入の激增は火を睹るよりも明かである

又、蒙古人は、その生活が簡易單純にして、生活程度が甚だ低く、從つて日常購買力が頗る乏しいことは一般世人の齊しく認めるところであるが、實際は蒙古人の生產、消費さも決して侮るべきものではない、殊に近來、中國側政權の北侵につれて、此等に接觸する蒙古人の生活程度の向上著しく、わけて王公族及喇嘛僧の階級に於ては、高價品の消費せられるものも尠くない

怪人凱歌(百八十三)
(舞臺上演 映畫化) 須藤鐘一 (畫)瀧秋方

朋輩(七)

「大分寢めいて來ましたが、やはり更けると冷えるやうですね」と宮島は眉をすぼめるやうにして、
「奧樣はもうお寢みになつてはどうですか、眠るといけませんから……」
「えゝ、でもわたし、斯うしてあなたにお話しをうかゞつてゐますと、眠るのが惜しいやうな氣がするんですの。いつまでも〳〵斯うして話しつゞけてゐたいやうで……」
綾子は甘へるやうに云つて、あどけなくしなをつくつた。
「でも、さつきお風の氣味だとおつしやつたでせう……」
「はい、でも、もういゝんですわ。あなたとお話ししてゐると、風なんか何處かへぶつ飛んでしまふと見えます」
話してゐるところへ、女中の靜やが盃盤を運んで來た。

「一つ如何です」と綾子が盃をすゝめる。
「これはどうも……」と宮島がすなほに受ける。
「御無理をなすつて、御病氣が重くなるやうなことがあつてはいけませんから……」と、宮島は、それがいつまでも氣になるらしい。
「それで、休めとおつしやるのでせう」
「さうです」
「おや、今晚は泊つていたゞけますでせうね」
「でも、それでは世間の手前が……私は構ひませんけれど、あなたが御迷惑なさりはしないかと思ひますが……」
「そんなことをおつしやつて、逃げ出さうとなさるんでせう。昨夜はお歸りになつたあとで、ほんとに淋しくて〳〵碌々眠ることも出來ませんでした。どうか今晚は是非お泊り下さい。でないと、わたしこのまゝ眠らないで夜を明しますわ」
「困りましたな。そんな駄々つ子のやうなことをおつしやつては……」
こんな話しの間に、二人は盃を重ねた。しかし、どちらもあまりいけぬ方なので、銚子一本で、もう顏を赤くしてしまつた。
「今晚はどうしても歸しませんのよ」
「では、わたし歸らないでお伽をいたしませう」
宮島は觀念したやうにいつた。
「まア嬉しい。……それでは、まだお話ししてゐたいけれども、御迷惑でせうから、お休みの支度を致しませう」
綾子は次の間へ行つて、寢の用意にかゝつた。
宮島は立ち上つて、縁に出て見た。外は靜かな朧月夜である。梅の香が何處からともなく通つて來て、人の心をそゝのかす。
彼は庭下駄を突つかけて、ぶら〳〵と植込みの間を步きまはるのであつた。もう木々の梢には、うつすりと綠の芽がふき出で、下駄の齒にふれる下萌え草の感觸もやはらかである。
一わたり庭を步いて歸つて見ると、もうすつかり寢床の用意が出來てゐた。
「それではお休みなさいまし」
「御免下さい」
そこで二人は別れて、宮島は離座敷の奧の間の床に入るし、綾子は母屋へ歸つて行つた。
斯うして朝になるならば、二人の仲はまことに淸淨な交りで所謂プラトニツクラヴとでもいふべきであらう。然し、それではどうしても滿足し得ないものが二人の內部にひそんでゐた。
深夜人靜まつて後、何方からか再び忍び寄らないではゐられぬ或力に動かされるのが常だつた。それは暗夜にも其の獸音をたより、色香を慕つて相寄る蛾蝶にも似た生きもの止むを得ざる本能であり、業でもあつた。
時には宮島の方からたづねた。時には綾子の方から忍び寄つた。又稀には双方から出て來てパツタリ出會ふやうな事がないでもなかつた。
さて綾子は母屋へかへつて見ると、靜やは、もうとつくに寢入つてゐて、あたりがしんとしてゐた。で、彼女もすぐに枕についた。
いつしかうつら〳〵と睡氣を催して來た時、ふと窓外に人の足音。彼女はハツとして耳をすました。

日日案內
三行 一回金五十錢 被寫度 一回金三十錢 五行 一回金八十錢 十行 一回金一圓五十錢 住名在社 一回金十錢增 御申込みは電話三三〇〇番

京染洗張專門 電話二六二〇番 にしきや 消防隊横入

下宿案內所 東五條通及祝町五丁目角 滿日館 電話三八〇二番

洋帳簿 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番

めがねの御用は金華堂へ 吉野町二丁目 電話二六四五

紙函製造 大經路一五 長野商會 電話三四九八番

金銀潰金高値買入 東二條通り廿五 文化 橫濱屋質店

日本刀劍(鑑定無料) 新古刀、研、白鞘本造拵付單刀調製及賣買打粉、丁字油、(錆止)(槍ご薙刀) 長春室町小學校前 井上示現軒 電話三三〇三番

合服の御注文は 時代の先端を走る高級既製服、入荷豐富 エスヤ洋服店へ 電話二六一九番

造花及生花 神佛具 道具一切 加藤葬儀社 新京祝町二丁目 電話三一〇八番

都山流 尺八指南 初心の方歡迎す 師範 西田方山 (ヤマトホテル裏)

小口金融 月賦、日賦、其他御相談に應じます 新興社 祝町二丁目四番地 (西本願寺向ひ側)

ほねつぎ專門 今辨慶療院 新京室町公學校前

滿洲國政府公報取扱 東朝、大朝兩新聞社發行物一切 大阪 東京 朝日新聞販賣所 大滿蒙新聞 朝日舍 栃尾新聞舖 東一條通三

食道樂 青柳 簡易輕便 調味卓越 祝町鮮銀北横 中央公館隣 電話三〇九〇番

材木 在庫豐富 床柱 落掛 類 種 新京梅ヶ枝町三丁目(二條通詰) 大山木廠 同 木工部 電話三一一一番

撫順炭 本溪湖炭 各種炭販賣 滿鐵指定石炭商 新泰洋行 新京祝町四 電話二二九七番

安くて正確な實用腕時計 多數入荷 最新型眼鏡 廉價提供 時計修理は正確に迅速に致します 金華堂時計店 吉野町二丁目 電話二六四五番

襖(フスマ)專門 梅ヶ枝町四丁目十四番地 電話三三四一番 古永堂 古田

◉酒よし◉味よし◉女よし
東一條通 精養軒 電話二三〇五

金融預金 親切確實ナ地場銀行へ 株式會社 新京銀行 新京三笠町三丁目八番地 電話二〇三三・二九四四番

洋服地 合物斬新柄入荷 合服のお仕度を…… おからだにシツクリ あつて算盤に合つて 吉野町二丁目 橫田洋服店 電話二二四八番

建築の設計と測量は 何ンデモ親切ニ急イデ致シマス 合資會社 三共建築事務所 新京三笠町丸新旅館內 電話三九三一番 建築技師 佐藤武夫

三井物產株式會社 新京出張所
本店 東京日本橋區室町二丁目一番地
滿洲支店 大連市山縣通一八二番地
資本金 一億圓(全額拂込濟)
電話 二三六〇 所長席 二三八四 賣買 三九八八 賣買 三〇六三 勘定出納 二〇一二 保險、機械、應務 二四四四 三保倉庫 二七六三 三井社宅 三四六〇 所長社宅 三五八〇 社員社宅
取扱品目 穀物、製粉、大豆其他豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭、鐵道用品、電氣其他機械類一般、砂糖、セメント、燐寸、紙、麻袋、生糸、金物、木材、化學肥料、工業藥品、食料品、其他雜品、人絹織物

クスリと衛生材料は 太陽堂 東一條通り 電話二七九三番

海陸運輸 建築材料運搬 引越荷物 井本運送店支店 新京祝町二丁目 電話三八四三番 本店 奉天宮島町 電話二七八一番

戰へば勝ち攻むればとる

皇軍の史的占據で禍根全く一掃さる

我軍良民の安全を期しつゝ敵の策動を封ず

我軍空陸の猛撃により南部長城線九門口、冷口の各關門に對する敵の策動の道は完全に封鎖され、治安攪亂の根源を切斷するに至つた記念すべき歷史的〇〇の占領は玆に完了し、同方面の禍根は全く一掃された

【〇〇〇一日發國通】激戰七時間餘も頑强に抵抗した敵の陣地は石河に沿つて堅固なる掩蔽壕が築かれ〇〇〇南側要地には十重二十重に塹壕を築き〇〇〇の町より英人經營炭坑に通ずる長城鐵道（秦皇島石門間）のレールを利用して線路下に巧妙なる塹壕を築き、一見前方からは何等變化を認められないが我が〇砲並に果敢なる飛行機の爆擊にあつて同塹壕は悉く破壞さる、〇〇〇城內外を瞥見すれば我軍の砲彈は〇〇の町を外れて敵陣地に美事に命中してゐる點が極力良民の安全を期してゐる點は立派なものだ、

何柱國歸來せず

【山海關一日發國通】灤州より歸來せる密偵の報告によれば何柱國は蔣介石の許に赴いた儘依然歸來せず灤州附近の部隊は漸次商震軍と入替へられてゐる

さなり一日午前八時發患者輸送車で柿沼看護兵附添ひの下に白衣の勇士一行は錦州を出發した

一日午後五時迄 我重傷僅かに二名

【〇〇〇一日發國通】一日午後五時までの報告によるも依然各支隊を通じ戰死者なく戰傷者は義院口方面より參加せる親滿義勇軍四名（內將校一名）靖安遊擊隊二名（內將校一名）皇軍兵十四、五名にしてその內重傷者は僅か二名である

【〇〇〇一日發國通】昨三十一日夜來の戰鬪は敵戰の割合に幸ひ戰死者無く岩田部隊の佐藤中尉が左胸部に貫通銃創を負ふた外砂川枝隊の兵四名が負傷したのみである尙佐藤中尉は案外輕傷で生命には異狀ない模樣である

我軍の討匪で 豐寧、大閣鎭は平靜

【豐寧一日發國通】豐寧討伐に向つた三宅枝隊は同附近及び大閣鎭附近の匪賊も我が飛行機の爆擊により西南方に逃走したので豐寧及び大閣鎭は共に平穩に歸した爲め三宅枝隊は主力を豐寧に集結警備の任に就いた

海軍の擴張に伴ふ異動

【東京一日發國通】海軍艦政本部新設を始め其他の擴張に伴ふ海軍の異動は一日左の如く發令された

第三艦隊參謀長少將 菊野茂
補艦政本部第二部長

佐世保海兵團長少將 三井淸三郎
補第三艦隊參謀長

艦政本部第五部長少將 野透田重興
補艦政本部第六部長

艦政本部第四部長少將 氏家長明
補艦政本部第五部長

艦政本部第二部長少將 古市龍雄
補艦政本部第三部長

造船中將 玉澤煥一
補艦政本部第四部長

敵彈我陣地に落下して炸裂

靜寂破れ、砲聲殷々

【〇〇〇一日發國通】昨夜一時砲火を收めた敵は、午後十一時頃より折柄の星明りを賴りに、〇〇〇東方の我軍陣地に對し各方面より逆襲し來り再び猛烈な交戰狀態に入り敵の野砲は我が〇方陣地正面に落下炸裂し暗黑の靜寂破れて午前三時に至るも砲銃の響きは殷々として止まない

何柱國、商震軍 我空爆で支離滅裂

【〇〇〇一日發國通】〇〇〇に入城した岩田部隊長は一日午後四時〇〇〇及附近村民の代表者を集め訓辭を與ふるところあつたが、右代表者の談を綜合するに〇〇〇より逃走した何柱國軍約一千名、並に來援中の商震軍一千五百名は我が飛行機の爆擊と砲彈の爲め殆んどその大半は死傷し殘兵の敗走振りも頗る支離滅裂であつたと

岩田部隊の主力 〇〇〇に入城す

支那兵片端から民家を掠奪

【〇〇〇一日發國通】一日午前九時三十分先頭の砂川枝隊の〇〇〇入城に次いで主力岩田部隊も堂々入城し頑强に抵抗する敵と應戰〇〇〇南方よりはなほ盛んに銃聲が轟き附近の谷間に物凄くこだましてゐる、〇〇〇城內の民家は暴虐なる支那兵の爲め殆んど全部掠奪し盡され荒廢の極に達してゐる

我軍〇〇〇を占據す

【〇〇〇一日發國通】敵の本陣たる〇〇〇に迫つた日滿兩軍は昨夜來無氣味な沈默の裡に對峙してゐたが今曉二時突如敵が猛烈なる反擊を加へて來たので、我軍は已むなく之に應戰曉の暗を衝いて行動を開始し、正面岩田部隊は約七時間に亘る激戰の後〇〇左岸の敵陣地を完全に占據し、砂川枝隊は早くも一日午前九時三十分右岸を渡り敵の堅壘〇〇〇に堂々入城して日章旗を高く飜へした

山海關正面の支那軍後退す

敗兵秦皇島に殺到

【山海關一日發國通】昨卅一日朝來殷々たる砲聲に次いで〇〇〇の前線〇〇〇は日本軍のため陥るとの報山海關正面の支那側に達するや、おぢ氣付いた彼等は昨夜先づ〇〇台岸の步哨線を〇〇の線迄後退せしめた、次で本日我軍〇〇〇占據の結果同地の敗兵は秦皇島に殺到し、狼狽の極に達し、午後四時歸來せる密偵の報告によれば「手を捨てゝ我勝ちに秦皇島に退却中である」

討熱戰の負傷者 後送さる

【錦州一日發國通】錦州野戰病院には討熱戰の名譽の戰傷者五十名が收容されてゐたが同病院では設備の關係上充分の手當て叶はぬ爲め內三十名は奉天衛戍病院へ、內二名は遼陽衛戍病院へ後送されること

脫退詔書に感激

國民的感佩奉體式擧行

【東京四月一日發國通】聯盟脫退に際し、詔書の御下賜に感激した東京護國義勇團及大民俱樂部、新聞協會在鄕軍人有志、兩院議員有志、東京市聯合青年團有志、愛國婦人會主催で、四月廿九日日比谷公會堂にて、國民的感佩奉體式擧行に決定、四日午後一時日本俱樂部で發起人贊成人の打合せ會を開く事となつた

第二十五師 唐山に移駐す

【天津二日發國通】古北口で擊破された中央軍第二十五師は僅かに二、三回の戰鬪で戰死者三千餘負傷者關師長以下二千五百を出したので全部隊が大混亂に陥り、第一線の密雲に集結、陣容建直しをしてゐるが、始めて日軍の强さを知つた將兵はおぢけづいて戰意を失ひ休日を請願するので何應欽は中央軍保存の爲め同隊を北平に集結し、補充隊を募集の上北寧線保護の爲め唐山に移駐せしめ、何柱國の目付役として出動せしめるだらう

丁士源氏

日本要路者と會見 七日東京發歸國の途につく

【東京四月一日發國通】目下滯京中の滿洲國初代駐日公使に擬せられて居る丁士源氏は齋藤首相を始め要路の大官と會見、ジユネーヴ會議報告の用務を終つたので、七日午後九時十五分東京驛發歸國の途に就く事となつた

航空母艦 龍驤竣工

【東京一日發國通】豫て橫須賀工廠に於て艤裝中の航空母艦龍驤は今回愈々竣工したので、海軍では四月一日付艦長以下幹部を次の如く任命發表した

海軍大佐 松永壽雄
補龍驤艦長

海軍中佐 吉良俊一
補龍驤副艦長

海軍少佐 馬場篤麿
補飛行長

海軍少佐 永谷繁
補砲術長

重光公使 拜謁仰付らる

【東京一日發國通】兩陛下には重光公使の上京を聞し召され、來る六日午前十時十五分宮中に於て拜謁を仰せ付けらるる旨の御沙汰あり、重光公使は五日夕刻橫濱着、一泊の上、六日午前九時二十五分東京驛着、長き邊り御差廻しの自動車にて宮中に參內同十時十五分天皇陛下に拜謁を仰せ付けられた後賢所に參拜仰付らるる旨の御沙汰があつた

米國航空司令官 航空軍の充實を主張

【ワシントン卅一日發國通】陸軍航空司令官フオウロイス少將は卅一日下院陸軍委員會でアメリカ國防体系の建直しを强調し、戰鬪艦の建造を中止して空軍の充實を計る可きを主張した

齋藤首相西下 內外兩宮に參拜

【宇治山田一日發國通】聯盟脫退報告のため西下せる齋藤首相は一日午前九時六分山田着途中まで出迎へた廣瀨三重縣知事、宇治山田市長野村貴族院議員、地方代議士及び縣會議員以下官民多數に出迎へられ嚴重なる警戒裡に自動車を驅つて戶田屋旅館に入り少憩の後直ちに內外兩宮に參拜聯盟脫退並びに重要國事遂行の奉告をなし、御神樂を奉奏の上旅館に引返し晝飯をとり午後一時八分山田驛發歸京の途に就いた

駐滿海軍部 職員發令

【東京一日發國通】一日午後左の如く發令された

平戶艦長 海軍大佐 藤森淸一郎
補駐滿洲海軍部參謀長

滿洲國駐在特設機關職員 海軍大佐 伊藤整一

海軍燃料廠機關中佐 淸水巖
補滿洲海軍部付（各通）

松岡帝國全權 米大統領と會談

【ワシントン卅一日發國通】松岡代表は卅一日正午ルーズヴエルト大統領を訪ひ十五分間會談、更に國務長官ハル氏と懇談したが、右は儀禮的のものであつた

人事往來

▲橋本少佐（參謀本部附）一日午後七時五十分來京
▲近藤少佐（參謀本部附）同上
▲久下沼警視（新京警察廳警務官）一日午後四時三十分旅順へ
▲小川砲兵少佐（線區司令部附）一日午後七時五十分來京
▲中村大佐（岡山聯隊長）一日午後四時三十分奉天へ
▲大橋少佐（步兵第三十一聯隊附）同上
▲矢野政雄少佐（野砲第二十四聯隊附）同上
▲湛淺電機蹴球團十二名三日午前八時來京予定

休刊

明三日は神武天皇祭につき恒例により四日附朝夕刊とも休刊致します

ラヂオ

三日（月）
奉天後五、〇〇レコード 錢行金銀相場
新京後五、二〇演藝
新京後五、四〇講演
東京後六、〇〇ニュース東京中央放送局編輯
新京後六、二〇時事解說（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニュース
新京後七、三〇ニュース英語
新京後七、四五ニュース（露西亞語）
新京後八、〇〇ニュース（朝鮮語）
新京後八、一五ニュース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇時報
東京後八、三一ニュース東京中央放送局編輯

四日（火）
奉天後五、〇〇レコード 錢行金銀相場奉天商業通信社
新京後五、二〇演藝
新京後五、四〇講演今後の滿洲民族協和會中央事務局員崔世鈞
東京後六、〇〇ニュース東京中央放送編輯
新京後六、二〇時事解說（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニュース
新京後七、三〇ニュース英語
新京後七、四五ニュース（朝鮮語）
新京後八、一五ニュース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇時報
東京後八、三一ニュース東京中央放送局編輯

建築材料
富士製紙會社製品
國產
◎富士テツクス◎
防寒 防音 絕緣
防熱 防濕 保溫
特約販賣
丸山合名會社
新京出張所
新京大和通六十番地
電話二六五七番
本社大阪西區靱上通一丁目

開店御披露
此度內地より來まして左記の場所で料理店を開業致しました
何卒格別の御引立を願います
吉野町二丁目五
東明
藝妓仲居一同
電二一一三

機械工具
煖房材料
水道用品
衛生陶器
油脂塗料
新京日本橋通六〇
東華洋行
電話三三五七番

求投資
時代に適せる有望事業金參千圓也を求む
擔保保證あり月五分の配當確實報參上
電話三九三一番 渡邊

解雇廣告
淺見峰萬
右之者今般都合に依り解雇致候に付爾今當店とは一切關係無之に付此段廣告す
四月一日
東一條通二六
疊商 鶴殿新十郎商店

生徒募集廣告
來る四月五日より新學期を開始し左記科目の生徒募集をなす志願者は本校に就き委細承合の上出願せらるべし
開講科目
國語 一、二期 算術、珠算
支那語 一期より七期マデト速成班、研究科 二期
露語 一期より五期マデ及研究科
日語（露人ニ授クルモノ）二期
は當分の間商業學校々舍を臨時學舍に充つ
昭和八年三月
新京實業補習學校
電話（公會社內）一〇三三番

森永ミルクキヤラメル
よい菓子を安心して買へる店
森永ベルトライン
市場內

全滿婦人團体聯合會の手で

善隣女子技藝學院を開設

主事は田中清子女史

武藤軍司令官夫人を會長とする全滿婦人團体聯合會では、優しい婦人の手によつて日滿親善の實を擧げやうと豫てより研究を重ねてゐたが婦人團体に應はしい子女教育に目をつけ、今般隣保事業の一部として奉天に善隣女子技藝學院及びこれに附屬の幼稚園を開設し、愈々本年度より生徒募集をなすことゝなつた、同學院の主旨は年頃の女子の爲めに手藝、裁縫を技術として獲得させて、家庭にあつてはその生活内容を豐かなものにしやう、又一度職業戰線に立つ場合は彼女達のなりはひの基礎とするに足るだけのものに教育しやうといふにある、學院は手藝科、裁縫科、日語科の三科であるが、何れも修業年限一ヶ年で十五歳以上の少女なら大体誰でも入學出來、學則を見ると「小學卒業又は稍々文學を解するもの」とあるから文學好きの少女には欠かさない學校だ、附設幼稚園は滿四歳から七歳までの男女兒三十名ばかりを募集してゐる奉天省當局は聯合會の趣旨に賛同し特に援助をなすことゝなつた、尙ほ同學院名譽院長として閻奉天市長夫人が推され主事には田中清子女史が就任することになつた

神武天皇祭 午前十時遙拜式

神武天皇祭當日新京の遙拜式は三日午前十時から新京神社で擧行される

再生に喜ぶ 蒙古王一行着京

生れて初めて飛行旅行

巴林右旗親王札 爾、敖漢左旗親王勒札勒林沁旺實、翁牛特右旗親王色旺札布、克什克騰旗帰口公諾拉 爾札布、翁牛右旗郡王拉沁旺楚克、巴林左旗郡王色王那木札勒旺實、喀喇沁右旗代表陳效良、同金永昌、喀喇沁中旗代表齊之彥等蒙古王の一行は飛行機二機に分乘して昨一日午後三時半新京飛行場着、胸に大きな桃色のばら徽章を付け珍らしい氣に寫眞班のカメラに收まつたが、休憩室に入るや大巴林親王は如何にも王樣らしい、ゆつたりとした應揚な態度で出迎への記者に左の如く語つた

飛行機と言ふものに生れて初めて乘つて見たがとても氣持ちよく愉快だつた、乘る迄は一寸おつかないやうな氣がして心配だつたが途中極めて平穩でちつとも疲れなかつた、日本軍の赤峰入城は我等蒙古民族に取つて非常に痛快な事であつた日滿軍は極惡非道飽なき軍閥共を省内から完全に驅逐して多年惡軍閥の壓迫虐政苛斂誅求に泣き通して來た哀れな我等に王道の光をもたらし新らしい樂土を拵へてくれた譯です、我等蒙古民族の喜びは絶頂に達し、その結果昨三十一日赤峰財神廟に民族大會を催し光明に滿ちた我等の前途を祝福しました、その結果執政及び武藤軍司令官に再生の喜びを傳へ深甚なる敬意と謝意を表する爲め本一日來京した次第であります

と語り直ちに出迎への自動車で宿所に向つたが自動車の窓から振り返る顔もニコニコ愛嬌たつぷりであつた

偽憲兵隊員 捕さる

吉林省城第一區寶軒胡同明茂棧隣鏡堂（二九）同上蔣鏡中（二二）は日本憲兵隊員と稱し去月廿八日吉林省城外從路口街で滿人伊慶豐を恐喝し現金二百圓を騙取したるを探知した吉林憲兵隊員に逮捕された

滿洲第二次自衛移民決定 總員五百名

〔東京二日發國通〕滿洲第二次自衛移民の募集地域其の他に就きては拓務省、陸軍兩當局、在郷軍人會等の間で協議中の處一日左の如き決定をなした、移住希望者選出地及び人員

富山縣四十名、石川縣四十名、福井縣四十名、山梨縣四十名、福島縣三十名、宮城縣三十名、岩手縣三十名、青森縣三十名、秋田縣三十名、山形縣三十名、新潟縣三十名、長野縣三十名、茨城縣二十名、栃木縣廿名、埼玉、千葉、東京、神奈川の四縣からは合計四十名、總計五百名

一行は内地に於いて五月二十二日から六月二十日迄教育され六月二十三日神戸發の豫定である移住地はハルピン東北約百里の松花江右岸佳木斯南方十八里の地點である

虛言デーに 惡者はなかつた

新京名物の虛言デーに際し時局がら新京憲兵隊並に新京署で虛言をする者を嚴重取締つてゐたが市民の自覺により幸ひウソを言つて人を迷はした者は一人もなかつた

盛大を極めた 正義團誓盃式

賴もしき新團員一千

四月一日午後五時奉天城内警務廳大講堂に於て『執行』された大滿洲正義團第四回新入團團員の宣誓誓盃式は定刻前より同團滿洲人團員にして誓盃濟みの者約一千名が指導役として、續々詰めかけ、今回新に入團手續を了したるもの〻内より、約一千名之亦緊張の面持を以て欣然來會し合計貳千の滿洲人が民族協和王道盡忠の正義の大旗の元、一堂に會したる事は蓋し新興國に於ける劃期的民衆の大會壯景である午後六時、多數日滿官民の來賓の前、嚴かなる酒井主盟の演詞に誓盃式は開始され山内奉天神社、宮司の神前修拔の後同團五條の綱領遵奉と主盟に對する絶對服從の森嚴厳肅を極めた宣誓誓盃を了し、午後十時、新舊團員の萬歲三唱によつて、式は閉ぢられた、終始日本かんながらの精神と同團獨特の一糸亂れざる統制、規律の嚴肅振りは新興國民に異常の『感激』と昂奮を與へ見るものをしてめずや將來是等正義團員の一般民衆指導運動に對する水深火熱の雄々しき活躍に強き期待を與へた酒井主盟は此の式を了へ二日二ケ月振りに内地に歸朝し、本月末東京に於ける大日本正義團關東本部の約五百名の誓盃式を擧行し再び渡滿の由

錢舖へ强盜

千四百圓を强奪逃走 警士に發砲通行人に命中

一日午後五時頃新京大馬路門牌兩替店彩源盛事李向廷方へ滿洲人客を裝ひ現大洋九圓を金票々兩替へすべく内扉を開かしめ屋内に入るや汁の二名は突如かくし持つた拳銃を取出し店員四名に突付け脅迫の上櫃内を開かしめ現大洋、金票を取混ぜ千四百圓を强奪逃走した、賊が逃走するや附近に滿洲國警士がゐるを發見、直に警士に向け發砲し、いづれかに逃走したい、この際賊が發射しゞ彈丸は通行中の住所不定滿洲人の胸部に貫通銃創を負した、生命危篤である

横濱の松浦吉松氏 二萬五千圓を國防資金に献納

〔横濱一日發國通〕横濱市中區貿易商松浦吉松氏は一日午後大西市長を訪ひ國防資金として二萬五千圓を献納した、右金額は金婚式費用として積立てたものだが既に愛妻と死別し、多事多端の折柄國防基金に献納したものである

昨日に倍する 競馬第二日目

さてあすは祭日

二日の競馬大會は絶好の競馬日和で、日曜日のこととてファンは一日に倍し早朝から續々と場内目指して殺倒し、定刻既にスタンド投票場を埋め人氣を沸騰せしめた、第一競馬秋抽籤馬競走に初まつたが回を追ふにしたがつて投票者は多く大穴が續出した

春競馬第一日の總賣揚高は二萬二千九百九十五圓内賞品附加券四千六百五十六圓、三圓券四千百八十八枚、一萬二千五百六十四圓十五圓券三百八十五枚五千七百七十五圓で好成績を見せた

滿洲國派遣留學生 陸士へ入校す

〔東京一日發國通〕友邦滿洲國軍政部から派遣された第一回陸軍士官學校留學生十一名と支那側二十五名は一日正式に入校した、其中には新興滿洲國の若き元首の令弟溥傑氏と潤秋夫人令弟潤麒氏がある

特別志願 士官採用

陸軍省發表

〔東京一日發國通〕八年度特別志願士官採用に關し、陸軍省では一日左の如く發表した

△第一次採用人員 歩兵科、砲兵科、工兵科、航空科、輜重科計四百名
△第二次 同樣
△計理科 第一次 約六十名 第二次 約二十名
△獸醫科 第一次 ナシ 第二次 約十名
△採用期日 第一次 九月一日 第二次 十二月一日
△志願期日 第一次採用を志願するものは四月三十日迄 第二次採用を志願するものは七月三十一日迄に願出づべし

志願表は各司團司令部、各聯隊區司令部及び臺灣軍司令官、關東軍司令官、支那駐屯軍司令部でこれを公布す

六大學野球

リーグ戰日割決定

〔東京二日發國通〕晴れの東京大學野球リーグ戰日割りは左の如く決定、一日夜發表された

四月十五日	法政	立教
十六日	帝大	明治
二十二日	帝大	慶應
二十三日	明治	早稻田
二十九日	法政	帝大
三十日	明治	立教
五月五日	立教	早稻田
七日	帝大	立教
十三日	明治	慶應
十四日	法政	早稻田
二十日	帝大	早稻田
二十一日	立教	慶應
二十七日	明治	法政
二十八〇	早稻田	慶應
六月四日	法政	慶應

14—3 駿臺大勝

對朝日野球戰

〔東京一日發國通〕朝日對駿臺倶樂部野球戰は午後零時半駿臺先攻で開始

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
駿臺	1	1	0	0	1	0	3	8	0	14
朝日	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3

北條時宗の 六百年の法要

〔東京一日發國通〕元軍の襲來を退けて、國威を發揚した執權職北條時宗逝ひて本年は六百五十年になるので、來る三日鎌倉圓覺寺で其の法要を營むことになつたが、畏き邊りでは此趣を聽こし召され此の護國執政の大精神を愛でさせられ、香莫料金一封を御下賜の御沙汰あり又來る八日には熊本菊池神社並に東京明治神宮外苑に於て南朝の忠臣菊池武時公の六百年祭が奉讃會によつて施行されるが之に對しても其の忠誠を嘉みせられ祭祀料金一封御下賜の御沙汰あり、尙武時公には特に正一位を御贈位あらせらる由と承る

フランス女流飛行家 東京へ飛ぶ

〔パリー一日發國通〕日本飛行計畫中のフランス女流飛行家マリズ、ヒルツ孃は一日午前十時二十五分パリー郊外ルブールゼ飛行場を發し東京に向つた、コースは印度ハノイ上海經由東京へ到着の豫定

火災 損害廿萬圓

宇品港淀泊船

〔廣島一日發國通〕三十一日午後十時五分宇品港に淀泊中の發動機船が火災を起し積み込んでゐたダイナマイト四十五箱、導火線十箱、雷管五箱が俄然爆發し船長は無慘な死を遂げ、附近艀舟船の船長の妻女が重傷を負つた外數丁離れた、山林の山火事を起し、宇品一帶の民家中破壞されたものありとの損害二十萬圓餘に達し、詳細取調べ中である

妙技艶麗に ファン早くも醉ひ心地

美と肉の交響樂天勝劇團 新京公開は四日夜

多大の期待をもつて迎へられつゝある松竹派天勝ならびに藤村梧朗明石須磨子を中堅とする奇魔術レビユーの大一座はいよく本社主催の下に明後四日午後五時から長春座で開演する、本紙折込みの讀者優待割引券を利用さるれば特等一圓五十錢を一圓に、一等一圓三十錢を八十錢に割引することゝなつてゐるが、團体觀覽の申込みなどが相當ある模樣であるから、場取りを申込んで置きゆつくり入場しやうとする者或は先客に座席を占領されてしまうやうなことになるからなるべく早目に入場するに限る因に今度のプログラムは左の通りに決定した

一、喜劇トーキー女優一幕
時……現代 所……美代子の家
父松藏 名村昇
娘美代子 奈保里子
秋田 土岐競
押本 九十九公也
美代子の友人園子 高松千鶴子

二、ジャズ演奏STバンド 生徒大勢
イ、トライダンシング
ロ、オードンナクララ
ハ、リラの花蔭

三、ヴァラエティー
ヂャズダンス丘を越へて
花子 千鶴子
里子 留子
京子 梅子
八重子 靜子
政子

スケッチ「ドモリ」
紳士 藤村梧朗
通行人 名村昇
同 土岐競

ジャヅ唄「深川」
歌手 里子
踊子 花子
政子 京子
留子 八重子

本社主催天勝魔奇術レビユー大會

讀者優待の夕 （四日）（五日）兩夜

一、ロモラー式天勝カフエー一幕
主演 天勝
老客 桂城二郎
青年 名村昇
女給 花子
休憩十分間

ルンペン 伊達武
時 現代
一、空地 二、ルンペンホテル 三、眼科醫院 四、街路 五、拳闘會場 六、空地 七、眼科醫院 八、街の灯

街の放浪者チャーリーは盲目な花賣娘を知つたそして戀心を持つ樣になり娘の眼を治療してやるためあらゆる苦勞をする娘はやがて光を見ることが出來た運命は二人をホンローする チャリーは悲しい戀を胸に秘めて街の灯をながめながら放浪者生活をつゞけて行くのである （終演）

◎二日正午の形勢は四五兩夜だけの開演では團体觀覽の申込みが殺倒し收容おぼつかないとの事故五日は晝夜二回開演せしめることに變更した

スケッチ「雨傘」
青年 土岐競
老紳士 九十九公也

ジャズダンスハワイヤン
千鶴子 里子
留子 京子

スケッチ「放送室」
アナウンサー 土岐競
指揮 渡邊吉次
俳優及助手 名村昇
俳優 畔田敏夫

舞踊劇「悲蝶」
女神 里子
男蝶 千鶴子
女蝶 花子
姦蝶 京子
花の精 留子

「獨唱」 歌劇カルメンより 藤村梧朗
あきれたね
六大學野球の歌 他數曲

新舞踊「涙の渡り鳥」
歌手 里子
踊子 花子
留子 千鶴子
京子

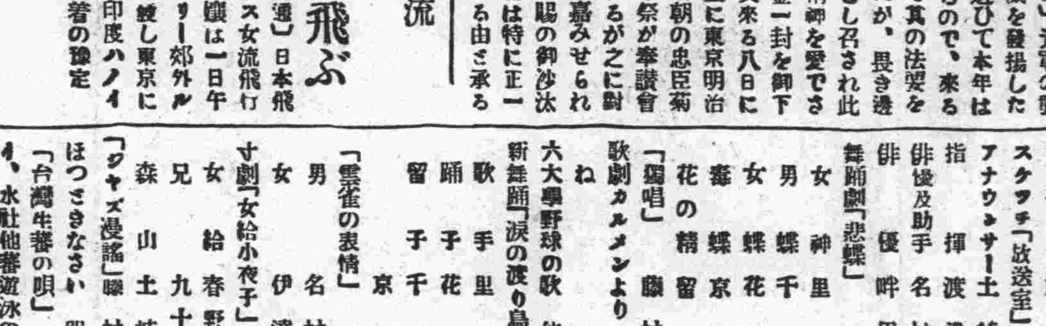
「雲雀の表情」
男 名村昇
女 伊達武美

寸劇「女給小夜子」
女給 春野八重子
兄 九十九公也
森山 土岐競

「ジャズ漫謡」 藤村梧朗
ほつときなさい 明石須磨子

「台灣牛番の唄」
イ、水社他番遊泳の唄
ロ、親睦の唄
藤村梧朗 明石須磨子 奈保里子 其他全員

休憩五分間
四、小奇術天德
五、スイートホーム
夫 九十九公也
妻 高松千鶴子
六、大魔奇術天勝
七、滑稽種明天德、畔田



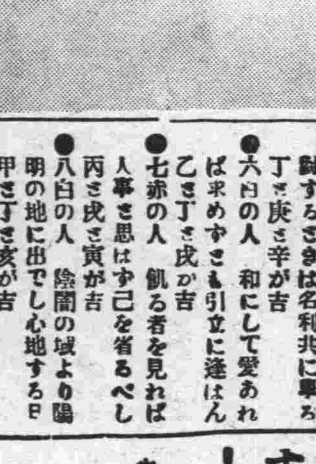
九、ナンセンスレヴユー街の灯全八景
脚色及演出 藤村梧朗
街の放浪者 藤村梧朗
花賣娘バージニヤ 明石須磨子
若樣 土岐競
家令 九十九公也
眼科醫者 渡邊吉次
番頭 名村昇
審判 南江千路
廣告屋 奈保里子

四月四日 舊三月十日 火曜 庚子 赤口 收 翼宿

●一白の人 日頃の精力現はれ來る日氣緩みを生ずる勿れ 巳と癸と丑が吉
●二黑の人 天の加護ありて立身出世する萬事進で吉 庚と辛と戌が吉
●三碧の人 次から次と手に餘る事の湧き出で來たる日 申と癸と寅が吉
●四綠の人 意に滿たずとも迷ふべからず飲食にも注意 未と壬と寅が吉
●五黃の人 至誠を以て人に對するときは名利共に擧る 丁と庚と辛が吉
●六白の人 和にして愛あれば求めずとも引立に逢はん 乙と丁と戌が吉
●七赤の人 飢る者を見れば人事と思はず己を省るべし 丙と戌と寅が吉
●八白の人 陰闇の域より陽明の地に出でし心地する日 甲と丁と亥が吉
●九紫の人 自分勝手に走り易き日口舌爭論訴訟が注意 戌と亥と壬が吉

四月のパラダイス！天勝が今年の新作を揃へて圓熟舞臺の公開です！

天勝一座來演



主催 新京日々新聞社

見て美しく！聽いて朗らかな春の聲はすなはち長春座の舞臺から！興味本位の新番組を揃へました坊ちやん孃ちやんの方御同伴を歡迎致します！どうぞ御家族連れでお出掛け下さいませ是非ぜひ！

四月四日五日兩日公開
長春座

淺草名物 金龍館一黨
漫唱の人氣者
藤村梧郎
明石須磨子
出演 特別加入出演
前のカジノで長春の人氣を沸かした兩人が再度の來演です!!! どうぞ此のウーピイボーイに萬雷の拍手を浴びせてやつて下さい

春呉服新製品陳列會

自三月廿八日
至四月五日

春の呉服豊富に充実

會場に數體の人形を配して呉服の展觀に
相應しい優雅な氣分をたたへて居ります！

傳統に耀く 新京百貨店呉服部をいやが上にも充實する爲めに賣場を擴張し流行呉服悉く出揃ひました。柄意氣と値段で常に店頭を賑やはす春物の新柄揃ひ。
春の御召物は先づ生彩漲る新京百貨店の呉服部を御研究下さい

主なる催し

春の競美會
婚禮衣裳奉仕大會

「年り娶」陳列即賣の春を壽き晴れの御式服をはじめ御衣裳萬端華かに

春の訪問服の逸品
春の散歩服の逸品
春の綸羽織の逸品
春の錦紗小紋着尺の逸品
春のパレス無地羽織地
春の西陣御召新柄
春の銘仙新柄
春のセル新柄
春の名古屋帶新柄
春の片側帶新柄
春の羽織下帶新柄
春のコート地新柄
春のモス着尺新柄
春の半衿新柄
春の帶揚新柄
春の伊達卷新柄
春のショール新柄
パラソル色々

新京百貨店　**呉服部**
電話代表三一六一番
新京日本橋詰

●一白の人　平穩無事愉快に一日を過し得らるゝ安全日　乙と亥と癸が吉
●二黒の人　常業を守れば無事なるも他に手を出せば凶　辛と亥と丑が吉
●三碧の人　世の潮流に煽られて失敗を招き易き日なり　申と壬と寅が吉
●四緑の人　運氣一旦は壯なれども外憂の生じやすき日　乙と未と寅が吉
●五黄の人　勇氣と根氣とを以てすれば何事も成る吉日　庚と辛と戌が吉
●六白の人　揖なき舟の如く進退自由ならず危險迫る日　丁と辛と亥が吉
●七赤の人　種々の思ひ立ちも成り易く開店起業移轉吉　丙と丁と庚が吉
●八白の人　從來の缺損も恢復し得られ財が增すべき日　辛と戌と丑が吉
●九紫の人　外に出づれば異變の突發に遭ふ內に在が吉　甲と乙と壬が吉

四月三日　月曜　己亥　大安　成　張宿

原木製材　電柱杭木　杉丸太　枕木其他
秋田商會木材株式會社新京支店
曙町二丁目二十六番地　電話二九六八番
本社、大連　支店（旅順 奉天 京城 青島 安東 下關）

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪）行（毎偶數日午前十時出帆）
うらる丸　四月四日
はるびん丸　四月六日
香港丸　四月八日
うすりい丸　四月十日
ばいかる丸　四月十二日
亞米利加丸　四月十四日
●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー
●案內所　新車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間一ケ月）大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番 四〇八九番
奉天出張所　新京出張所電話二二一六番

水炊。はまなべ。ねぎま　白菜なべ。あんこなべ
鯛茶
博多鍋料理　とゞろき　電話三九三六番

春向半衿組紐類　縫糸と小間物
新荷着
京染取次きを初めました御用命は御電話で
半衿　帶メ　縫糸　紐類　小間物
㋕商店　新京吉野町二　電話三〇九二番

派出附添婦 派遣婦 會開業
御一報次第派遣致シマスカラ何卒御利用願マス
曙町二丁目二七
公認　松崎派遣婦會　電話取次二二五九番
目下派遣多忙會員募集

鍼灸治療は醫術の補足と見る可くリユウマチス神經痛の如き容易に治し難きものも旬日を出ずして容易に全治する事を得べし其の他瘍、チヨウ、セツの如き一切の腫物は切開せずして治療し瘢痕或は機能障害を胎すことなし
新京室町三丁目七　公學校前
吉光堂療院　電話三七三六
鍼灸師　勳七等　吉田光
胃腸病特効藥並下熱セキ止メ肺炎の妙藥あり

最上白米　特等醬油　清酒、木炭
今田商店　電話二九三三番

御旅行者及一般の御便宜を計る爲左記取扱を致しますから御利用願ひます
一、新京驛發送手荷物、小荷物の蒐集及代理託送
一、同到着驛留小荷物代理引取及配達
右一切迅速確實に取扱ひ致しますから御用の節は電話か葉書にて左記に申込み下さい
中央通十一番地　谷口商會（通濟運輸公司）電話三二四一番
尙申込は小荷物扱所（社內二二四番）にされても宜敷うムいます

長春美容院

洋結髮　美顔術　化粧法　社交服着付　婚禮衣裳着付
吉野町市場前ミツワ書店內　電話二三三一番

御料理　吾妻　城內西五馬路

唸を生じて大評判　不況を外に大發展
鰻かば燒　トどんぶり
食道樂　御壽し仕出し　青葉
三笠町二丁目　電話二九四二番

御料理 會席　大吉　水崎よし　電話三一五九番

會席 御料理　蔘延家　富士町一丁目　電話二五〇七番

ちり鍋　寄せ鍋　鋤燒　水たき
すし竹食堂　日本橋通　電話二七二四番

美人揃ひの　美人樓
キャピタルダンスホール前　富士町二丁目二十六

御料理　美鳥
新しき店で御滿足に出來ませんが宜敷！
東三馬路五十四號

南▷　大連開　周水子　金州　普蘭店　瓦房店　熊岳城　蓋平　大石橋　海城　湯崗子　鞍山　遼陽　蘇家屯　奉天着　奉天開　蘇家屯　遼陽　鞍山　湯崗子　海城　大石橋　蓋平　熊岳城　瓦房店　普蘭店　金州　周水子　大連着